

- (フ) 第1部会 農業に従事する婦人
- (イ) 第2部会 職場に従事する婦人
- (ウ) 第3部会 幼年期の子どもをもつ婦人
- (エ) 第4部会 少年期の子どもをもつ婦人
- (オ) 第5部会 青年期の子どもをもつ婦人
- (カ) 第6部会 子どもを独立させた婦人
- (キ) 第7部会 婦人教育関係者(1)
- (ク) 第8部会 婦人教育関係者(2)
- ④ 全体会
 - ア 部会報告
 - イ 質疑応答・まとめ

8 婦人教育指導者研修会

(1) 趣 旨

市町村における婦人教育活動を推進するための中心的な役割を果たす民間の有志指導者を養成するため、婦人教育活動の企画・実施に必要な知識・技術の習得を図る。

(2) 期 日

- ① ブロック研修(事前) 昭和59年7月17日(火)
- ② 中央研修(前期) 昭和59年7月25日(水)～27日(金)
- ③ ブロック研修(中間) 昭和59年9月11日(火)
- ④ 中央研修(後期) 昭和59年11月6日(火)～8日(木)

(3) 会 場

- ① ブロック研修 各教育事務所ごと 県下7会場
- ② 中央研修 国立磐梯青年の家

(4) 参 加 者 97名

対象 原則として年齢45歳未満の婦人で、次の①～④のいずれかに該当し、市町村教育委員会が推薦する者

- ① 市町村における社会教育指導員又は婦人教育指導員
- ② 市町村教育委員会事務局及び公民館等職員のうち、中堅層として今後の活躍が期待される者
- ③ 婦人学級・婦人団体・職場等のリーダーとして、現在並びに今後の婦人教育活動の推進が期待され、地域からも信頼のある者
- ④ 昭和47年度～58年度において、すでに本研修会を修了し、地域で実践活動を展開している者は、各教育事務所ごとのブロック研修のみに参加のこと

(5) 内容・時間

- ① 基本研修……………20時間
 - ア 婦人教育指導者としての資質と心構えに関すること
 - イ 地域における婦人教育活動の課題に関すること
 - ウ 会議・レクリエーションの理論と実際に関すること
- ② 専門研修……………20時間
 - ア Aコース 各種サークル・団体会員コース
 - イ Bコース 婦人学級生コース
 - ウ Cコース 地域婦人団体会員コース
 - エ Dコース 婦人教育行政関係者コース

(6) 研修方法

- ① 講 義
 - ア 婦人リーダーの活動のあり方
 - イ 今、婦人として考えること
 - ウ 老後課題と生活設計

- エ 婦人教育の課題とホームワークの進め方
- オ 老人問題と生涯学習
- カ 婦人のライフサイクルと学習課題
- キ 団体活動とレクリエーション

② コース別学習

婦人の学習・活動年間計画の作成

③ 研究協議

- ア 地域における婦人教育活動の現状と課題
- イ 婦人の自立と社会参加をはばむもの
- ウ 県内婦人のかかえている問題傾向
- エ これからの婦人の学習活動のあり方

④ 演習及び実技研修

- ア 会議の持ち方・司会の仕方
- イ レクリエーションの理論と実際

⑤ 実践発表と情報交換

- ア 婦人教育指導者研修会修了生の活動例
- イ 県内婦人の問題傾向

⑥ ホームワーク

- ア 婦人の学習要求と婦人問題の調査

9 県婦人教育指導員の設置

(1) 趣 旨

婦人教育の重要性にかんがみ、各教育事務所に婦人教育指導員を置き、市町村における婦人教育指導員並びに婦人団体の健全育成の指導助言にあたり、婦人教育の振興に資する。

(2) 昭和59年度婦人教育指導員名簿

管内	氏 名	住 所
県北	紺野 信子	伊達郡川俣町大字鶴沢字下中島5-5
"	大森 瑛子	伊達郡保原町泉町50-2
"	安田 チエ子	二本松市松岡11-1
県中	安田 千鶴子	郡山市台新1丁目11-26
"	蓬田 敏子	須賀川市南町176
"	大賀 洋子	石川郡石川町大字双里字宮54-1
"	白岩 博子	田村郡常葉町大字常葉字内町48
県南	戸田 アイ子	西白河郡大信村大字中新城字杉の前141
"	武藤 麗子	東白川郡棚倉町大字寺山字豊岡93
会津	石田 サダ子	会津若松市山見町279
"	池田 京子	喜多方市市町田8330の3
"	大堀 千枝子	両沼郡会津高田町字高田甲2667
南会津	目黒 永子	南会津郡只見町大字只見字原614
相双	木幡 八重子	相馬郡小高町上町1-50
"	吉田 琴路	双葉郡富岡町上郡山字清水45
いわき	高橋 昌江	いわき平中窪字細田15

10 婦人教育関係事業

(1) 県婦人大会(福島県婦人団体連合会主催)

① 趣 旨